

「イエスの心」

聖書箇所：マルコの福音書1章40~45節

---

【1】 孤独と差別の中で—ツァラアトに冒された人—

- ・熱を出した子どもの居場所
- ・ツァラアトという病気に冒された人の居場所
- ・ツァラアト≡重い皮膚病
- 同胞からの差別
- 家族、社会からの隔離

▷ 周囲からの冷たい眼差し／自分だけがなぜという怒り

【2】 「お心一つで」

- ・主イエスのもとにやって来たツァラアトに冒された人
- 自分では整理しきれない課題を抱えながら
- ・「お心一つで」
- 「もしお望みくださるなら」
- 「このように汚れた私のために、もしあなたが願ってくださるならば」
- ・「私をきよくすることがおできになります。」
- イエスには自分を癒す力があるという信頼

【3】 イエスの心

- ・深くあわれまれたイエス
- 「はらわたがちぎれるような思い」
- 孤独、苦悩、痛みへの共感
- ・手を伸ばして、彼にさわられたイエス

♪ わたしのむねのいたみは だれにもわかりはしないと  
背を向けるまえに 主のこえを聞いてごらん  
いまくるしみさえも いま つぶやきさえも  
イエスはうでに抱きしめて うたごえと変える♪

